

複合機のお役立ち情報

複合機の機能もっと活用してみませんか？

第八回

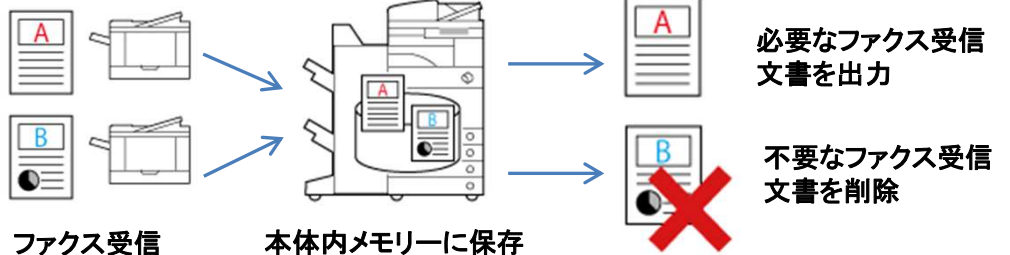
ファクス受信したはずの文書を紛失してしまった！ ファクスメモリー受信機能



西東京営業部
ドキュメント・サポート2課
武居

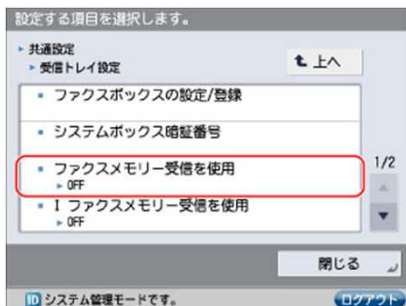
本体のメモリーに受信したファクスを一時的に保存する機能です。
指定時間のみ機能させることができるので、夜間など管理者が不在時
でも排紙トレイに受信文書を放置されることや情報漏えいを防げます。

ファクスメモリー受信概要



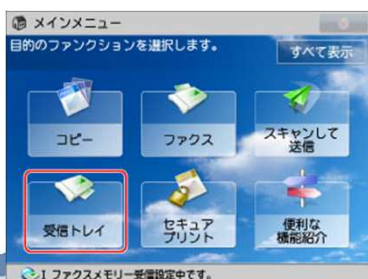
メモリー受信設定

システム管理者としてログイン→[ファンクション設定]→[受信/転送]→[共通設定]
→[受信トレイ]→[ファクスメモリー受信を使用]の順番で押して最後にOKを押します。



※指定時間のみメモリー受信設定
[ファクスメモリー受信を使用]の下
に[メモリー受信開始時刻]および[メモリー受信終了時刻]という項目があり、指定時間のみ使用する設定ができます。

※システムボックス(本体内メモリー)のデータはメモリー受信が切れるとすべて出力され、ボックス内のデータは削除されます。指定した時間のみメモリー受信を設定している場合、設定した[メモリー受信終了時刻]にすべて出力されます。終了時刻を出勤時間にしておくと出勤してすぐ確認できるのでオススメです。



常時メモリー受信を使用したい場合

受信トレイ内のシステムボックスを押して、ファクスメモリー受信をONにするとファクス受信文書はすべてシステムボックス内に保存されます。

出力は、システムボックス内で必要な受信文書を選択し、[プリントする]で出力されます。

※受信トレイがメインメニュー画面に表示されない場合は右上の[すべて表示]を押して下さい。